

津波浸水被害予測の高度化

東北大学 サイバーサイエンスセンター 氏名 撫佐昭裕

目的 津波浸水被害予測シミュレーションの予測範囲の拡大を行う。

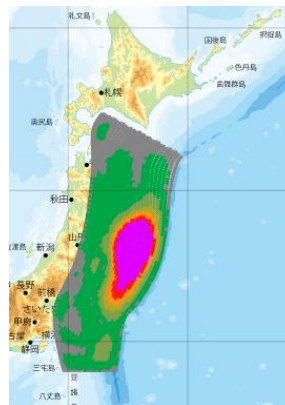
内容 本シミュレーションにおける津波浸水被害予測の範囲は相模トラフ地震と南海トラフ地震をターゲットとした茨城県から鹿児島県の太平洋沿岸であった。本研究では日本海溝と千島海溝の地震をターゲットとして、北海道から福島県の太平洋沿岸の津波浸水被害予測を可能とするものである。

結果 日本海溝と千島海溝の地震に対応した断層パラメータ、北海道から福島県太平洋沿岸の地形データを開発し、北海道から鹿児島県太平洋沿岸の被害予測を可能とした。

利用した計算機

SX-ACE, OCTOPUS

並列数 512



東日本大震災を再現（左は断層，右は仙台と石巻の浸水範囲）